

健生くらぶ

朝倉健生病院 基本理念

患者様の人格・権利を尊重し、
信頼され愛される病院を目指します。

専門知識、技術の修得に努め、
質の高い医療を目指します。

地域に求められる、
24時間安心できる救急医療を目指します。

医療連携を図り、
地域医療中心の医療福祉を目指します。

院内部署紹介 検査科



検査科は、臨床検査技師6名、助手1名で、病気の診断・治療・予防などの判断に必要な情報を正確に提供出来るよう日々の業務に努めています。

臨床検査は、心電図や超音波検査など患者様の症状を伺いながら行う生体検査と、患者様から採取させて頂いた血液や尿などを取り扱う検体検査があります。検体検査では患者様と直接関わることは少ないですが、検体の向こう側には患者様がいることを常に意識して、病状の回復に貢献できることを願っております。今まで検査結果が出るまで長い時間お待ち頂くことがありましたが、9月末に生化学自動分析装置が更新され、以前より迅速に報告することが可能になりました。

検査についての疑問や不安などがありましたら、お気軽にお尋ね下さい。

CONTENTS 目次

Page 1 院内部署紹介「検査科」

Page 2 健康コラム 有馬医師

Page 3 新人研修会、学術報告

Page 4 投稿川柳

Page 5 おたより紹介
こんにちは赤ちゃん

Page 6 外来担当表、あとがき

医療法人社団 医王会

朝倉健生病院

発行日/2014年(平成26年)10月31日 発行者/医療法人社団 医王会 朝倉健生病院
〒838-0068 福岡県朝倉市甘木151番地4 Tel.0946-22-5511(代) Fax.0946-22-1200 URL:http://www.a-kensei.jp

健康を維持しながらの長寿を願います

循環器科 有馬 健

WHO(世界保健機関)の発表によると、日本人の平均寿命は83歳で、世界でもトップクラスです。これは我が国の衛生、教育、医療、治安等が充実し維持されていることが原因として考えられます。

また、日本人は高齢になっても勤労意欲が高く、また実際に社会参加率も高くなっています。高齢者の社会参加が寿命の延長につながっていることを示す研究結果も出されています。

さらに、日本人の食事や運動、入浴などのライフスタイルが長寿に適していることも考えられます。日本には独特の食習慣があります。主要先進国中で脂肪摂取量が少なく、米飯を中心とした炭水化物や魚の摂取が多いことも特徴的です。豆腐や納豆、味噌などの大豆製品の摂取も多く、これらは動脈硬化の進行を防ぐと言われています。

さて、長生きは大変すばらしいことですが、そこに健康が存在することでさらに意義が深まると考えられます。

健康とは、病気でないとか、弱っていないということではなく、肉体的にも、精神的にも、そして社会的にも、すべてが満たされた状態にあることをいいます。(WHOより)

前述のように社会参加率が高いことは、肉体的、精神的、社会的に満たされるために健康であることに大きな役割を果たし、逆に健康であるから社会参加できるとも考えられます。つまり、健康は維持し続けることが重要です。



話は変わりますが、寝たきりになると肢体不自由であることなどから健康を大きく損ないます。その原因の4割は脳血管疾患、つまり脳卒中です。これは骨折や転倒、認知症などの他の原因を大きく上回ります。

脳卒中の主な原因は動脈硬化です。高血圧や、糖尿病、高コレステロール血症、喫煙、高齢であることが動脈硬化のリスクとして注目されています。年齢についてはやむを得ないとして、禁煙は本人の努力で解決でき、生活習慣病と言われる高血圧や糖尿病、高コレステロール血症は、ある程度自身の生活習慣の改善でコントロールできます。しかしながら、難しい場合は栄養指導、運動療法を受けることで効果が期待できますし、最終的には内服治療を受けることでかなりコントロールできます。

健康で長生きするための、栄養指導はもちろん動脈硬化のリスクの診断や治療は当院にて行えます。異常がないことを確認するための受診でも十分意義はありますので、是非一度検査、診察を受けていただきたいと思います。みなさんの健康、長寿を願います。

朝倉健生病院新人研修

今年の3月に当院は、筑後地区のメディカルラリーに参加しました。それをきっかけに、座学だけでなく、現役の救急救命士とのコミュニケーションを図り、実際の救急蘇生法を体験することを目標に今回の研修会を企画しました。



◆新人研修を受けて—感想—(看護師 M・M)

実際に2分間胸骨圧迫を行ってみて、時間が経つにつれ力が弱くなり、うまく行えなかった。病院という場合は周囲に必要な器材が揃っていますが、届くまで時間を要することもあるため、その間自分自身が心肺蘇生法を行う必要があります。いつどこでそのような場に遭遇するかわからないため、今回の学びを大切に、日々の業務に努めていきたいと思えます。(協力：甘木朝倉消防署救急救命士の皆さん)

医局・職員学術報告

発表

| 学会名 | タイトル | 発表日 | 開催地 | 発表者 |
|---------------------------|---------------------------------------|-------------|--------|-------------------|
| 第41回朝倉医師会医学会 | 下肢静脈瘤血管内レーザー焼灼術時の皮膚局所冷却の術後疼痛予防における有用性 | 2013年10月24日 | 朝倉市 | 大西 裕幸 (心臓血管外科) |
| 第18回福岡県作業療法学会 | 上腕切断の作業療法 | 2014年2月15日 | 北九州市 | 長内 克憲 (作業療法士) |
| 第34回日本静脈学会総会 | 下肢静脈瘤血管内レーザー焼灼術時の皮膚局所冷却の術後疼痛予防における有用性 | 2014年4月17日 | 沖縄県名護市 | 大西 裕幸 (心臓血管外科) |
| 第42回日本血管外科学会学術総会 | 下肢静脈瘤血管内レーザー焼灼術時の皮膚局所冷却は術後疼痛予防に有効である | 2014年5月22日 | 青森市 | 大西 裕幸 (心臓血管外科) |
| 第6回日本関節鏡・膝・スポーツ整形外科学会 | 関節聴診で膝関節軟骨病変を診断出来るか？ | 2014年7月25日 | 広島市 | 佐々木 誠人 (整形外科) |
| 第15階日本認知神経リハビリテーション学会学術集会 | 腱板断裂術後患者に対する認知神経リハビリテーション～重量覚課題に着目して～ | 2014年8月31日 | 横浜市 | 伊藤 幸輔 (理学療法士) |

論文

| 発行年 | テーマ名 | 雑誌名 | 巻・号・ページ | 著者 |
|-------|---------------------------------|-----------|---------------------|------------------|
| 2014年 | 内側半月板断裂膝と、健常膝の関節音の違いが電子聴診器で判るか？ | 整形外科と災害外科 | 第63巻・第2号・267-270ページ | 佐々木 誠人 (整形外科) |

退院患者(M・M)様より、入院中に詠まれた川柳を投稿していただきました。

救急車 我が身に無縁とは 誤算

リハビリが 萎えた手足を 放つとかぬ

再生の 意欲に満ちた リハの部屋

痛みは軽い 鈍感力に 救われる

ナースの動き 目で追っている ギブス

優しいは こんな事だと 学んでる

一枚の 葉書ベッドで 癒される

再起の願い 笹に結んだ 星まつり

戻るなど 病友は笑顔で 見送られ

落ち込んでいると 桜に 叱られる

抜糸終わる 医師の手元を 見てる間に

足のギブス 取れて陽射しに 甲羅干し

退屈に させないリハの スケジュール

お見舞いが 笑いの種を 下げて来る

支えられ 脆くて弱い 一歩出す

病棟の 窓に集いて 遠花火

長廊下 朝な夕なの 試歩続く

よろしくと 夜勤ナースが にこやかに
歩く夢 叶い嬉しい 杖歩行

左手で よかったなんて 差別かも

帰りたい 誰もが鬱を 抱えてる

帰宅願望 欲の最後は 儂いな

支え合い 競い合ってる 仲間たち

幸せに 今日も仲間と 歩を延ばす

リハビリを 日課に今日も 黄昏る

空気爽やか 朝の散歩が 心地よい

階段を 降りる訓練に 冷や汗

リハビリの 汗さっぱりと シャワー浴

一泊の 試験外泊 無事終わる

朝の窓 カーテン揺れて 秋の風

十五夜の 月に心を ほぐされる

嬉しいときは こんなにも 軽い脚

杖もとれ 救急の日に 退院す

転んでも 起きた自分を 信じきる

ネジ入れて リハビリをして 再稼働

燃え尽きて また昇る陽に ある答え
女は太陽 パワフルがいい 沈めない



日々を楽しく

友人が数人集まると「若い頃から働き過ぎて、どこもかしこもぎすぎず、年はとりたくないねえ」と、同じ話でもりあがる。その中の一人が「リハビリに通うと、気分転換になるよ」と、身振り手振りで再現する。笑える間はまだまだ。この度、私も先生の指示でリハビリを始めた。自分の事となると切実だ。指導される先生、それを受ける方達、みんな真剣だ。かいま見るその様子が、我が身の行く末に重なる。わかりやすい説明、細かい指導、リハビリ以外の話も個性的で、こんな解釈もあるのだと思えて楽しい。決して神がかりではない、納得できる味わいなのだ。

年ばかり重ねて、無頓着であった我が身を反省する。体の使い方、動かし方、足の運び方の一つ一つが、あるべき道をそれて、長い間むちゃくちゃを重ねているから、今の現状がある、ということか。

リハビリの最中に、ほんの一瞬でも雑念を抱くと、ぎこちない動きを悟られて、落雷を受ける。心底から、深い洞察力に感服。心を入れ替えて、鍛えて元気になろう。すべてのことに、幸あれと祈る日々が続く。



こんにちは、
赤ちゃん



当院の職員に新しい
家族が増えました!!
すくすく元気に育ってくださいね。



ゆうひ
稲富 結陽くん(H26.3.27生)



いつき
井上 一輝くん(H26.3.27生)



たいおう
大矢 泰桜くん(H26.4.19生)

朝倉健生病院外来診察担当医一覧

平成26年10月10日現在

| 診療科名 | | 月 | 火 | 水 | 木 | 金 | 土 | |
|------------------|-------|---------|--------|--------------|------------|---------|-------------|-------------|
| 内科 | 総合内科 | 午前 | 鴛淵 | | 鴛淵 | 鴛淵 | 鴛淵 | |
| | | 午後 | | | | | | |
| | 糖尿病内科 | 午前 | 梅谷 | | 梅谷 | 梅谷 | | 梅谷(第1.3.5週) |
| | | 午後 | | | | | 梅谷 | |
| | 呼吸器科 | 午前 | 井上 | | | | 井上 | 井上(第2.4週) |
| | | 午後 | | 井上 | 井上 | | | |
| | 循環器科 | 午前 | | 有馬 | 有馬 | | | 有馬 |
| | | 午後 | 有馬 | | | | | |
| | 消化器科 | 午前 | 山田 | 大谷 | 大谷 | 山田 | 山田 | 大谷 |
| | | 午後 | 大谷 | | 山田 | | | |
| 脳神経外科 脳血管外科 | 午前 | 川原 | 川原 | 山本 | 山本 | 川原 | 川原・山本 | |
| | 午後 | 山本 | 山本 | 川原 | 山本 | 川原 | | |
| 外科 | 午前 | 永田 | 永田 | | | | 永田 | |
| | 午後 | 永田 | 永田 | 永田(第2.4週) | 永田 | | | |
| 心臓血管外科 人工透析内科 | 午前 | | | | 大西 | | | |
| | 午後 | | | | 三谷 | | | |
| 整形外科 | 午前 | 佐々木・眞島 | | 佐々木・眞島 | 佐々木・眞島 | 眞島 | 眞島 | |
| | 午後 | 古賀 | 古賀 | 佐々木 | 眞島 | 古賀 | 古賀 | |
| 泌尿器科 | 午前 | 中村 | 中村 | 中村 | 中村 | 中村 | 中村 | |
| | 午後 | 中村 | 渡邊 | 中村 | | 中村 | | |
| 耳鼻咽喉科 | 午前 | 垣内 | 垣内 | | 垣内 | 垣内 | 垣内 | |
| | 午後 | 垣内 | 垣内 | | 垣内 | 垣内 | | |
| 専門外来 | 午前 | 田代(循環器) | 佐藤(糖内) | 緒方(外科) | 園田(外科) | 古川(整形) | 伊藤学・古川 | |
| | | 元吉(整形) | 元吉(整形) | 元吉(整形) | 谷脇(眼科) | 元吉(整形) | (血管外科・各週交代) | |
| | | | 古川(整形) | 瀬戸(眼科) | | 吉田(循環器) | 津留崎・桑野 | |
| | | | 吉田(胸外) | | | 伊藤雅(外科) | (整形外科・各週交代) | |
| | 午後 | 元吉(整形) | 佐藤(糖内) | 緒方(外科) 1.3.5 | 石井(泌尿) | 東南(放射線) | | |
| | | | 元吉(整形) | 元吉(整形) | 山路(形成) | 吉田(循環器) | | |
| | | | 今村(消内) | 丸田(皮膚) | 谷脇(眼科)月1半日 | 伊藤雅(外科) | | |
| | | | | 瀬戸(眼科) | | | | |

※原則予約制になっています。 緊急・救急時はお遠慮なくご来院ください。

■あしがき

季節は夏から秋へと変わり、暑さが和らいできました。果物のおいしい季節がやってきたね。今年も秋月へ梨狩りに行こうと楽しみにしています。

近頃は秋に運動会が開催されることが少なくなっているように感じます。おいしいものばかりに誘惑されず、スポーツにも取り組み冬に向けての体力作りに励みましょう。(山田)



医療法人 社団 医王会 朝倉健生病院 広報誌 **健生くらぶ** VOL.30

発行日：平成26年10月31日 診療科目：内科/呼吸器内科/循環器内科

発行者：朝倉健生病院

広報編集員：佐々木・圓城寺

山田・土井・古賀

山本・池田

消化器内科/糖尿病内科/腎臓内科

脳神経内科/神経内科/外科/消化器外科

肛門外科/整形外科/脳神経外科/形成外科

胸部外科/心臓血管外科/皮膚科/泌尿器科

泌尿器科(人工透析) /人工透析内科

人工透析外科/放射線科/耳鼻咽喉科

眼科/リハビリテーション科/麻酔科

診療時間：

平日 8:45~17:30

土曜日 8:45~12:30

休診日：

日曜・祝祭日

※急患は年中24時間対応いたします

「健生くらぶ」は読者の皆様のご意見、ご感想をお待ちしております。E-mail : jimuj@ a-kensei.jp